

第1回スマートライフスタイル大賞 受賞者一覧

大賞

○株式会社川崎フロンターレ

「Jリーグクラブとしての地域における地球環境保全へ向けた取組」
川崎フロンターレのホームグラウンドである等々力陸上競技場を中心とした地球環境保全の取組。マイカップ持参運動、リユース食器の導入、環境イベント「エコ暮らしこフェア」の開催、多摩川の清掃活動、エコキャップの回収、麻生グランドクラブハウスへの太陽熱温水器設置など多岐にわたるエコ活動を実践するとともに、楽しみながら多くの市民・サポーターに環境活動をPRすることに大きく貢献



○省エネグループ

「地球温暖化対策及び省エネルギーの普及・啓発活動」

独自に考案した「夏休みのエコライフチャレンジ」や「出前講座プログラム」などを活用した普及啓発の取組。家庭内でCO₂削減の具体的手法を楽しみながら実践してもらおうエコライフチャレンジや出前講座などを通じて、日常生活の中で省エネ行動が継続的に実践できるように意識付け。手回し発電機で電気をつくる実験や電球の種類によるCO₂発生量と電気代の違いを計器の測定値を見ながら確認する体験型の講座で、変化と楽しさを入れるように工夫しながら展開



優秀賞

○川崎市立南河原小学校

「給食の生ごみを活用したコンポストづくり」

給食で出た生ごみを生ごみ処理機を使って堆肥化するごみ減量化への取組。作った堆肥は、「川崎の農業学校」と呼ばれる同校内の野菜畑で活用。また、年1回の学校でのバザーで地域へ配布するほか、学校近くの緑道で花作りをしている町内会へ届けて地域における緑化活動に貢献。野菜畑でとれた野菜などを給食で活用するなど、生ごみの減量とともにおいしい農作物を体験する機会を提供



○富士通株式会社川崎工場

「社員食堂から発生する生ごみ自社堆肥化による食品リサイクルループ」

社員食堂で発生する調理屑などの生ごみを自社開発した生ごみ堆肥化装置で社内で堆肥化し、市内提携農家、地域住民等へ無償提供。さらに、提携農家で生産された作物の一部を、再び社員食堂メニューに取り入れるなどの食品リサイクルループを構築。ごみ減量や地産地消・旬産旬消の取組でCO₂削減に貢献



○日吉商店街連合会、日吉中学校、南加瀬中学校、持続可能な地域交通を考える会、地球温暖化防止活動推進員

「日吉まつりを中心としたエコ啓発活動」

日吉商店街連合会が中心となって毎年開催する「日吉まつり」において、市内各団体と協働でエコ活動、省エネ活動を実践、啓蒙することにより、CO₂削減、地球温暖化対策を推進。地元の団体・学生との触れ合いの中で、社会秩序やルールも学んでいくことを通じて、生徒の健全育成、地域の活性化も同時に図っていく。



○グリーンコンシューマーグループ

「ろじいちゃんとのみいちゃんのエコショッピング・クッキングBOOKを活用した日常生活における環境配慮の取組啓発」

毎日行う買い物・調理に着目して取り組んできたこれまでの啓発活動の成果を踏まえ、エコショッピング・クッキングBOOKとしてまとめて更なる展開を図っており、日常の生活を楽しみながら低炭素型のライフスタイルへ転換するきっかけづくりに取り組む。これまで取り組んできた「一店一エコ」の取組とともに地域での広がりに期待



【省エネ貢献賞】**○日本電気株式会社玉川ソリューションセンター****「NEC玉川ソリューションセンター オフィスマるごとエコの取組」**

2010年5月竣工のNEC玉川ソリューションセンターにおいて、外気冷房や高効率反射板照明器具の導入をはじめとする最新のビルファシリティとエネルギー消費量の「見える化」などICT活用によって従来オフィス比でCO₂排出量50%以上の削減を達成。ワークスタイルの変革も加え、業務効率の向上、コスト削減、ワークライフバランスも同時に実現

○川崎市立戸手小学校**「緑のカーテンの取組」**

冷房を入れても30℃を超える校舎について、子ども達が視覚的にも体感的にも少しでも涼しく感じながら教室内で快適に過ごせるよう、また、子ども達にエコ活動を知ってもらうため、ゴーヤ、キュウリ、アサガオで緑のカーテンづくりに取り組んだ。児童がそれぞれの家庭でも緑のカーテンに取り組む波及効果も生んでいる。

○株式会社東芝小向事業所**「事業所内電力使用削減による地球温暖化防止への貢献活動」**

事業所全体で各種インフラの季節基準の設定の明確化や計画的な集中設備投資による省エネのほか、職場単位での責任者を配置した職場環境に応じて社員が直接行動する仕組み作りを展開。使用電力で10%、電力量で8%削減目標の達成を見込む。

○味の素物流株式会社**「セラミックメタルハライドランプ導入によるCO₂排出量の削減」**

東扇島第一低温物流センターの倉庫内照明を水銀灯から「セラミックメタルハライドランプ」へ変更することで、電力使用量とCO₂排出量の削減を図る。年間に41.25トンの排出削減見込み。従来の照度を落とさず置き換えが可能で、快適性と省エネ性を両立。

【3R推進賞】**○スターバックスコーヒージャパン株式会社武蔵小杉北口店****「マイカップ推進による環境保護への取組」**

店舗にマイカップを持参した場合の割引制度でのごみ減量の取組に加えて、「中原区エコカフェ」への参加などを通じて区民への啓発に貢献。お気に入りのマイタンブラーなどを長く使うことでモノを大切に使う気持ちを育むきっかけとなることで生活の豊かさにつなげる。

○EM普及活動研究会**「EMによる生ごみリサイクルの普及」**

EM菌を活用した生ごみリサイクルの普及を通じて、ごみ減量・資源の有効活用を普及する取組。定期的な講習会・イベントでの普及に努めて地域におけるCO₂削減、温暖化対策に貢献。

【環境教育貢献賞】**○エネルギー・環境子どもワークショップ実行委員会****「エネルギー・環境子どもワークショップin川崎」**

地球環境問題について資源やエネルギーの視点から子ども達がすすんで考えたり話し合ったりするきっかけとして、「ワークショップ」の場を設けることで、エネルギー教育・環境教育を推進。子ども達が考え・実践している取組を発表しあうことで、そうした取組の全市への広がり貢献。

○東京ガス株式会社川崎支店**「東京ガスの出張授業」**

「エコクッキング」講座など、調理実習や実験装置でエコ活動や地球温暖化の仕組みを実感するプログラムなど、子ども達が楽しみながら環境や資源・エネルギー問題について学べる出張授業プログラムで地域の小中学校に出張授業を実施。野菜をむだなく使ってごみを減らすだけでなく、調理によっておいしく生まれ変わることを体験することで、生活の豊かさにもつなげる取組

○川崎環境紙芝居エコ座**「日本古来の伝統、紙芝居を駆使した環境問題の啓発の取組」**

オリジナルの紙芝居をつかい、生身のふれあいと対話を通じた環境保全活動の普及啓発。子ども会やイベントなどの様々な機会、子ども達が物語を楽しみながら環境に対する知識を高め、地球環境の問題点を解りやすく伝えている。